

報道関係者各位

株式会社 BCN
〒113-0033 東京都文京区本郷 3-18-14 本郷ダイヤビル 6F
TEL 03-4236-5100 FAX 03-3818-2665

本件に関するお問い合わせは下記をお願いします。
BCN AWARD 2010 事務局 高倉 正道
TEL:03-4236-5100 E-MAIL:award@bcn.co.jp

「BCN AWARD 2010」 受賞社決定 全 102 部門の国内ナンバーワン・ベンダー決まる ～ 「BCN IT ジュニア賞 2010」受賞者も発表～

株式会社 BCN(本社:東京都文京区、代表取締役社長 奥田喜久男)は 1 月 14 日、全国の主要なパソコン販売店、家電量販店の POS データ集計に基づき、パソコン関連商品及びデジタル家電商品 102 部門でのセールスナンバーワン・ベンダーを選ぶ「BCN AWARD 2010」の受賞社を発表した。対象期間は 2009 年 1 月から 12 月までで、11 回目を数える今回は 102 部門、48 社が受賞。また同日、BCN AWARD 2010 の表彰式をベルサール秋葉原(東京都千代田区)で開催した。

「BCN AWARD」は、主要パソコン販売店、家電量販店 24 社 2,327 店舗の POS データ統計を集計する当社が、同データを基に年間(1 月～12 月)販売台数第 1 位のベンダーを表彰するもの。「BCN AWARD 2010」の受賞社決定にあたっては、デジタル・メディア評論家・麻倉怜士氏、IT 世話人・大野侑郎氏、弁護士・辛島睦氏、尚美学園大学教授・小泉カズ氏、サイバー大学教授・前川徹氏の 5 人の有識者からなる「認証委員会」を設置し、同委員会の認証を経る公正な評価システムを導入している。

【2009 年トピックス】

経済環境の激変で市場構造が大きく変化した 09 年。多くの部門で激しい首位争奪戦が繰り広げられた。ハードウェア部門での初受賞は、BD レコーダー部門でシャープ、DVD レコーダー部門で東芝、液晶ディスプレイ部門で日本エイスアーなど。また、デスクトップ PC 部門では NEC が 3 年ぶりに首位に返り咲いた。接戦が続いていたデジタルカメラ(レンズ一体型)部門をキヤノンが制し 6 年連続の首位を守ったほか、新設の交換レンズ部門も同社が制した。そのほかの新設部門ではネットブック部門でアスース・ジャパン、ヘッドホン・イヤホン部門でオーディオテクニカ、デジタルチューナー部門でマスプロ電工などがそれぞれ受賞した。ソフトウェア部門では、システムメンテナンスソフト部門で AOS テクノロジーズ、ホームソフト部門でテクニカルソフト、DTP ソフト部門でクレオの 3 社が初めての受賞を果たした。

【部門の新設など】

対象部門は、ハードウェアが 70 部門、ソフトウェアが 32 部門の計 102 部門。今回の BCN AWARD 2010 では、ネットブック、SSD、ヘッドホン・イヤホン、交換レンズ、BD メディア、デジタルチューナー、DTP ソフトの 7 部門を新設している。

【10 年連続受賞ベンダー】

10 年連続で BCN AWARD を受賞した 7 企業 8 部門は以下の通り。

インターコム（通信ソフト部門）
 エレコム（マウス部門、USB 部門）
 キヤノン/キヤノンマーケティングジャパン（スキャナ部門）
 ソースネクスト（携帯電話ソフト部門）
 ダイナコムウェア（フォントソフト部門）
 バッファロー（プリントサーバ部門）
 ローランド（MIDI 部門）

< POS データ提供販売店 >

アベルネット、アマゾンジャパン、エディオン EAST、エディオン WEST、NTT レゾナント、大塚商会、グッドウィル、ケースホールディングス、サードウェーブ、さくらや、サンキュー、上新電機、ストリーム、ソフマップ、ZOA、T・ZONE ストラテジィ、ナニワ商会、ビックカメラ、ピーシーデポコーポレーション、ベスト電器、三星カメラ、ムラウチドットコム、ユニットコム、ラオックス の 24 社。

（注 1）2,327 店舗は 09 年における店舗数の最大値で、新規出店、統廃合などにより店舗数は若干変動いたします。

（注 2）集計対象の社数は、当社と販売店との間でデータ提供契約を締結している法人数をカウントしております。

BCN AWARD 2010 受賞社一覧

< ハードウェア部門 70部門33社 >

部門名	受賞社	受賞回数
デスクトップPC部門	日本電気株式会社/NECパーソナルプロダクツ株式会社	7回目
ノートPC部門	株式会社東芝	4年連続4回目
液晶ディスプレイ部門	日本エイスー株式会社	初受賞
インクジェットプリンタ部門	キヤノン株式会社/キヤノンマーケティングジャパン株式会社	4回目
ページプリンタ部門	ブラザー工業株式会社/ブラザー販売株式会社	2年連続2回目
サーマルプリンタ部門	キヤノン株式会社/キヤノンマーケティングジャパン株式会社	5年連続5回目
複合プリンタ部門	セイコーエプソン株式会社/エプソン販売株式会社	3年連続7回目
フォトプリンタ部門	セイコーエプソン株式会社/エプソン販売株式会社	2年連続4回目
外付けハードディスクドライブ部門	株式会社バッファロー	2年連続7回目
内蔵ハードディスクドライブ部門	株式会社バッファロー	11年連続11回目
MOドライブ部門	株式会社バッファロー	3回目
記録型DVDドライブ部門	株式会社バッファロー	2年連続2回目
メモリ部門	株式会社バッファロー	9回目
マザーボード部門	アスース・ジャパン株式会社	5年連続7回目
メモ리카ード部門	サンディスク株式会社	3年連続3回目
USB部門	エレコム株式会社	10年連続10回目
カードリーダー部門	株式会社バッファローコクヨサプライ	2年連続2回目
拡張インターフェース部門	シー・エフ・デー販売株式会社	初受賞
USBメモリ部門	株式会社バッファロー	5年連続5回目
KVM切替器部門	ラトックシステム株式会社	初受賞
スピーカ部門	エレコム株式会社	7年連続7回目
MIDI部門	ローランド株式会社	10年連続10回目
映像関連ボード部門	株式会社アイ・オー・データ機器	7年連続9回目
サウンド関連ボード部門	クリエイティブメディア株式会社	11年連続11回目
グラフィックボード部門	シー・エフ・デー販売株式会社	7年連続7回目
サラウンドシステム部門	オンキヨー株式会社	6年連続6回目
携帯オーディオ部門	アップルジャパン株式会社	6年連続7回目
携帯オーディオアクセサリ部門	エレコム株式会社	3年連続3回目
ICレコーダー部門	オリンパスイメージング株式会社	4年連続4回目
プリントサーバ部門	株式会社バッファロー	10年連続10回目
LANカード部門	株式会社バッファロー	11年連続11回目

部門名	受賞社	受賞回数
HUB部門	株式会社バッファロー	9年連続10回目
UPS部門	株式会社エーピーシー・ジャパン	2年連続2回目
ルータ部門	株式会社バッファロー	7年連続8回目
モデム部門	ラトックシステム株式会社	2年連続2回目
無線LAN部門	株式会社バッファロー	8年連続8回目
PLC部門	パナソニック株式会社	2年連続2回目
スキャナ部門	キヤノン株式会社/キヤノンマーケティングジャパン株式会社	10年連続10回目
デジタルカメラ(レンズ一体型)部門	キヤノン株式会社/キヤノンマーケティングジャパン株式会社	6年連続6回目
デジタルカメラ(レンズ交換型)部門	キヤノン株式会社/キヤノンマーケティングジャパン株式会社	2年連続4回目
デジタルビデオカメラ部門	ソニー株式会社/ソニーマーケティング株式会社	6年連続6回目
デジタルフォトフレーム部門	ソニー株式会社/ソニーマーケティング株式会社	2年連続2回目
PCカメラ部門	エレコム株式会社	初受賞
マウス部門	エレコム株式会社	10年連続10回目
キーボード部門	エレコム株式会社	8年連続8回目
ゲームコントローラ部門	エレコム株式会社	6年連続6回目
タブレット部門	株式会社ワコム	11年連続11回目
10キーボード部門	エレコム株式会社	6年連続6回目
IP通信関連機器部門	株式会社バッファローコクヨサプライ	3年連続3回目
PCケース部門	Antec,Inc./株式会社リンクスインターナショナル	3年連続3回目
PC電源部門	株式会社サイズ	4年連続4回目
ヘアボン部門	日本Shuttle株式会社	3年連続3回目
ドライブケース部門	株式会社センチュリー	2年連続2回目
CDメディア部門	イメーション株式会社	初受賞
DVDメディア部門	イメーション株式会社	2年連続2回目
MOメディア部門	日立マクセル株式会社	6年連続6回目
液晶テレビ(40インチ以上)部門	シャープ株式会社	6年連続6回目
液晶テレビ(40インチ未満)部門	シャープ株式会社	6年連続6回目
プラズマテレビ部門	パナソニック株式会社	6年連続6回目
DVDレコーダー部門	株式会社東芝	初受賞
BDレコーダー部門	シャープ株式会社	初受賞
DVDプレーヤー部門	ソニー株式会社/ソニーマーケティング株式会社	4年連続5回目
プロジェクター部門	セイコーエプソン株式会社/エプソン販売株式会社	6年連続6回目
電子辞書部門	カシオ計算機株式会社	5年連続5回目
新設 ネットブック部門	アスース・ジャパン株式会社	初受賞
新設 SSD部門	株式会社バッファロー	初受賞
新設 ヘッドホン・イヤホン部門	株式会社オーディオテクニカ	初受賞
新設 交換レンズ部門	キヤノン株式会社/キヤノンマーケティングジャパン株式会社	初受賞
新設 BDメディア部門	ソニー株式会社/ソニーマーケティング株式会社	初受賞
新設 デジタルチューナー部門	マスプロ電工株式会社	初受賞

「DVDメディア部門」は、今回より「DVDメディア部門」と「BDメディア部門」の2部門へ分割します。受賞回数は「DVDメディア部門」が引き継ぐこととし、「BDメディア部門」は初年度として数えます。

<ソフトウェア部門 32部門15社>

部門名	受賞社	受賞回数
OS部門	マイクロソフト株式会社	11年連続11回目
プログラミングソフト部門	マイクロソフト株式会社	11年連続11回目
統合ソフト部門	マイクロソフト株式会社	11年連続11回目
ワープロ・エディタソフト部門	株式会社ジャストシステム	11年連続11回目
FEPソフト部門	株式会社ジャストシステム	11年連続11回目
文書管理ソフト部門	ソースネクスト株式会社	7年連続7回目
データベースソフト部門	マイクロソフト株式会社	11年連続11回目
表計算・グラフソフト部門	マイクロソフト株式会社	11年連続11回目
データ管理ソフト部門	ジョルダン株式会社	4年連続4回目
MAP・ナビソフト部門	ソースネクスト株式会社	5回目
プレゼンテーションソフト部門	マイクロソフト株式会社	11年連続11回目
グラフィックスソフト部門	アドビシステムズ株式会社	7年連続10回目
ビデオ関連ソフト部門	ソースネクスト株式会社	6年連続6回目
画像処理ソフト部門	アドビシステムズ株式会社	8年連続8回目
サウンド関連ソフト部門	クリプトン・フューチャー・メディア株式会社	3年連続3回目
LAN・インターネットソフト部門	株式会社ジャストシステム	2年連続2回目
通信ソフト部門	株式会社インターコム	10年連続10回目
業務ソフト部門	弥生株式会社	11年連続11回目
申告ソフト部門	弥生株式会社	6年連続6回目
ユーティリティソフト部門	ソースネクスト株式会社	8年連続8回目
携帯電話ソフト部門	ソースネクスト株式会社	10年連続10回目
セキュリティソフト部門	トレンドマイクロ株式会社	2年連続2回目
システムメンテナンスソフト部門	AOSテクノロジー株式会社	初受賞
教育・学習ソフト部門	ソースネクスト株式会社	6回目
トレーニングソフト部門	ソースネクスト株式会社	9年連続10回目
テンプレートソフト部門	株式会社ジャストシステム	2年連続2回目
フォントソフト部門	ダイナコムウェア株式会社	10年連続10回目
クリップアートソフト部門	株式会社データクラフト	7年連続7回目
葉書・毛筆ソフト部門	株式会社クレオ	11年連続11回目
ホームソフト部門	テクニカルソフト株式会社	初受賞
PCゲームソフト部門	株式会社イーフロンティア	2年連続2回目
新設 DTPソフト部門	株式会社クレオ	初受賞

新設

<「BCN IT ジュニア賞 2010」>

株式会社 BCN では、技術立国日本の次代を担う若い世代にモノづくりの情熱を伝え、IT 産業にひとりでも多くの優秀な人材を招き入れるために、2006 年に「BCN IT ジュニア賞」を創設した。

今回は、全国の高等専門学校生徒が参加する「全国高等専門学校プログラミングコンテスト」、全国の高校生の大会「高校生ものづくりコンテスト」、「全国高校生プログラミングコンテスト」、そして全国の 20 歳以下の若者が対象の「U-20 プログラミング・コンテスト」といった大会の入賞者から、優れた技術を持つ若きエンジニアたちを選定、「BCN AWARD」表彰式の会場で表彰を行う。今回は 3 チームと個人 3 名が受賞者として選ばれた。

IT 関連メーカーのトップが集う場で、若者たち自身に、創り上げた IT 作品や日常の制作活動についてデモンストレーションをしてもらい、経営トップからの激励と表彰を受けることで、若者たちにモノづくりに取り組む情熱が受け継がれることを期待している。

< 「BCN IT ジュニア賞 2010」受賞チーム・受賞者 >

- ・ 学校法人慶應義塾 慶應義塾大学 伊藤康人
- ・ 学校法人開成学園 開成高等学校 奥殿貴仁
- ・ 国立東京工業高等専門学校 「ACT」製作チーム
- ・ 国立香川高等専門学校 詫間キャンパス 「ポップスプレー」製作チーム
- ・ 宮城県工業高等学校 「全国高校生プログラミングコンテスト」参加チーム
- ・ 長野県松本工業高等学校 草深大貴

< 「BCN AWARD 2010」後援団体 >

財団法人 日本生産性本部
社団法人 コンピュータソフトウェア著作権協会
社団法人 電子情報技術産業協会
社団法人 日本コンピュータシステム販売店協会
社団法人 コンピュータソフトウェア協会

協力

特定非営利活動法人 IT ジュニア育成交流協会

本件に関するお問い合わせは下記までお願いします。

<メーカーの方>

BCN AWARD 2010 事務局 高倉 正道 TEL:03-4236-5100 E-MAIL:award@bcn.co.jp

<報道関係の方>

BCN ランキンググループ 道越・森 TEL:03-4236-5200 E-MAIL:bcn_ranking_data@bcn.co.jp